



無機系ひび割れ自己治癒補修材

Power Healing パワーヒーリング 自己治癒セメント

High performance waterproofing agent

PowerHealing-P (自己治癒ペースト)

PowerHealing-M (自己治癒セメントモルタル)

- 自らがひび割れを閉ざす「自己治癒」の性質を付加したセメントです。
- 材料は用途別に以下の2種類を用意しています。

PowerHealing-P
(自己治癒ペースト)



PowerHealing-M
(自己治癒セメントモルタル)

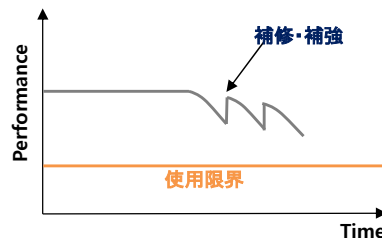


耐久性が高い

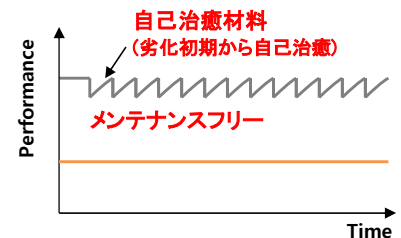
有機系補修材料よりも、中長期的な耐久性が高い無機系材料に自己治癒機能を付加した補修材料です。既存材料と異なり、耐久性が半永久的に確保できます。

地下構造物にも適用可能

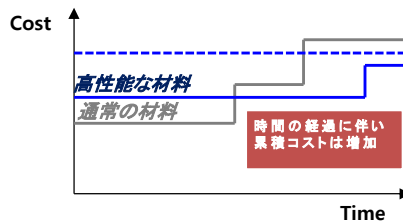
雨や人工的な散水で自己治癒させることが可能です。コンクリート構造物全般のひび割れの補修に対して有効で、橋梁やダム、建築物等のみならず、地下トンネルの漏水を伴うひび割れにも適用可能です。



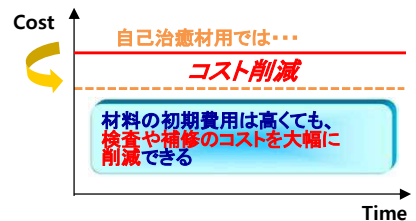
従来型の維持管理計画



自己治癒材料の維持管理計画



時間と累積コストの関係



	製品種類	使用場所	自己治癒性能 (耐久性)	備考
有機系材料	有機系ひび割れ注入製品 (エポキシ系)	乾式亀裂	なし	<ul style="list-style-type: none"> ● エポキシの劣化により再びひび割れが発生 ● 材料を再供給により再補修できる
	有機系ひび割れ注入製品 (撥水ウレタン系)	湿式亀裂	なし	<ul style="list-style-type: none"> ● 瞬間的な止水性能はあるが、その後の有機系材料の劣化により再びひび割れが発生するケースが頻繁におきる ● 耐久性はおおむね1~2年
当該材料	無機系ひび割れ自己治癒補修材 (ペースト、モルタル)	乾式亀裂 湿式亀裂	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 無機系材料としてコンクリートと一体化し、優れた止水性能を発揮する ● 補修材料にひび割れ自己治癒の性能が含まれており、中長期的な耐久性が向上



無機系ひび割れ自己治癒補修材

Power Healing パワーヒーリング 自己治癒セメント

標準配合

現場配合	単体量 (kg)		練上り量 (L)
	材料	水	
PowerHealing-P	10	2.0	約8.0
PowerHealing-M	10	2.0	約8.0

- ▶ PowerHealing-P 10kg/袋
- ▶ PowerHealing-M 10kg/袋

ひび割れ部の補修手順

表面処理

ひび割れ表面に析出しているエフロなどの結晶をグラインダーで除去



表面処理

ドリル削孔

削孔する箇所にマーキングをし、ひび割れに垂直に削孔。削孔内部の粉塵をエアダスターにて除去



ドリル削孔

反応促進材を塗布

削孔内部に反応促進材を塗布



反応促進材を塗布

ひび割れ充填

自己治癒ペーストを充填



ひび割れ充填



ひび割れ箇所施工前



補修完了

自己治癒のメカニズム

経時変化

普通コンクリート

膨張反応

防水材

収縮反応

化学反応

(a) 3日後 (b) 7日後 (c) 14日後 (d) 28日後 (e) 40日後 (f) 200日後

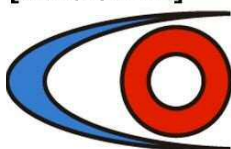
[1] 膨張反応 [2] 膨潤反応 [3] 化学反応

【注意事項】

- 本製品はアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗い流し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には、きれいな水で十分に洗い流してください。

製品に関するお問い合わせ

【販売総代理店】



株式会社 CORE 技術研究所

〒530-0047
大阪市北区西天満1丁目2番5号 大阪Jビル4F
TEL:06-6367-2122 FAX:06-6367-2322
MAIL:info_power@coreit.co.jp

【販売店】